



Subaru

ニュース760

男声合唱団

‘21.8.2

## 南部地域合唱発表会開催!! 13団体参加 合唱の歓びの舞台に立つ!!



不織布マスク、ソーシャルディスタンスの間隔、無観客でうたう「昂」団員

□ 2021年8月1日(日)大阪中央会館にて、大阪のうたごえサークル南部地域合唱発表会が10時～14時20分開催されました。コロナウイルスの感染状況がいまだ収まらず、去年は2月の大阪うたごえ祭典開催を最後に、広島のうたごえ祭典をはじめ、いろんないたごえのコンサートや催し事が中止や延期となり、レッスンの中断・再開を繰り返す中で、1年半ぶりに、大阪のうたごえフェスティバルの各地域合唱発表会が開催されることになりました。南部地域での合唱発表会は、13合唱団の参加のもと、コロナ対策にさまざまな工夫を凝らしながら、開催することができました。

□ 昂は、「日々草」(指揮：本並先生)と「U Boji」(指揮：伊藤副指揮者)の2曲で参加しました。練習不足を克服することを前提で、楽譜を見ることも良しとし、他団体の合唱を聴きあう合唱交流はできませんでしたが、久しぶりに舞台に立って合唱できる喜びを2曲に託しました。

□ なお、大阪の合唱発表会(LIC はびきの)9月12日(日)への出場は、「昂」と「衛都連合唱団」は、一昨年の京都祭典の受賞団体のため、優先的に推薦選出され、他の6団体が推薦、2団体が「交流の部」への推薦が決まります。(後日連絡あり)

当日の「昂」の参加者は、団員25名(T1：8名、T2：4名、BR：9名、BS：4名)、本並先生、ピアノ森二三さんの全27名でした。

□当日の講評審査員は各合唱団から各1名と大阪うたごえ協議会から1名の14名の方々にお願ひしました。「昂」の2曲の「講評」は以下の通りです。

市内南部合唱発表会 審査員講評 2021. 8. 1		合唱団名 男声合唱団昂	指揮 本並美德 ピアノ 森 二三
講 評 者	「日々草」	「U Boj」	全体的として
A	豊かな男声合唱、とてもステキです。リットかかったところ、ちょっと言葉があわなかったところ、あり。 (何人かの人だと思ひますが・・・)	テナーとバスと音量の違いからかと思うのですが、どうしてもテナーが走って、バスがいっしょう懸命ついていてるように聴こえました。ずれてるとかではないんやけど。	
B	よく集中した演奏です。詩のところがよく表現されている。 ことばもとても明瞭です。ラストの和音もきれいにきまりました。	大学するとき、日本語でしたが、うたったことがあり、懐かしくききました。 昂らしい勢いのある演奏です。 ときどき、和音やタテ線が乱れます。 よく聞きあって同じ音、ビートが続くところ、走ったり、下がったりが無いようがんばりましょう。 ラスト、下の音がやや上ずりました。	
C	テナー・バスの声が響いて、とても美しかった。	アカペラとても良く揃っていて良かったです。少し力み過ぎの箇所もありました。	
D	柔らかい声で作品の世界をよく表しておられたと思ひます。 促音の処理もよくそろってきれいでした。	これぞ男声合唱と歌うことを楽しんでおられるのがよく伝わって来ました。ベース？音をきざんでおられるところ、もっと主張してもよいのではと思ひました。	2曲ともメリハリがきいてよかったですと思ひます。
E	出だし、深い響きいいですね！ 曲にひきこまれていきます	グリークラブの名曲きかせてもらってシアワセです。	重厚な響きさすがですね。

F	すごい重厚な演奏です。 逆にもっとやわらかく、ふわふわでもいいのかなとおもいましたが！！	迫力のある演奏です。 勢いもあり、リズム感ステキでした。	男声合唱の迫力に驚きのみです。 練習せずに出ている人がいるのは本当ですか？？(◎_◎_◎)
G	とても美しい曲を美しく唱いあげて良かったです。	雄々しい歌声に心おどろきました。	男声合唱の分厚いハーモニーに圧倒されました。
H	よく気持ちが出ていました。	慣れない曲で、音楽とは何かを考えさせる点ですばらしい。	
I	言葉がよくわかり聞きやすかった。	各出だしがもっと鮮明になれば最高。 力強さがよくわかった。	
J	ことばがしっかり聞こえ、気持ちが伝わりました。	ドイツ語？言葉の意味はわかりませんが、「男たちよ、精一杯人生を楽しもう！！」という内容の歌だと伝わりました。(本当か！？) 人生を謳歌されている皆さんの自信があふれています。 最後、声の小さくなったときに言葉のばらつきが少しあったかな！？	みなさんよく声が出ていると思います。
K	力強さの中にも優しさのある、あたたかい演奏でした。	おしゃれな歌だと思いますが、力みが出すぎて、ちょっと「昂」には向かない選曲のような気がします。	
L	この声は平凡に聞けて、それが良かったなと思います。	左で歌っている方たちが多いのでは？右で歌っている方たちは大変だと思いますし、声量が足りなく思いました。	ステキな歌声でした。
M	歌詞に込められた日々の暮らしをいつくしむ思いが静かに伝わります。	男声合唱の魅力満載ですね！ 本当に楽しそうに歌っておられるのが伝わって来ました。 原語(クロアチア語)で歌われたのも すごいです。	

A:高砂、B:小池、C:林、D:園生、E:谷口、F:川見、G:前田 H:衣川、I:植田、J:根来、K:江後、L:進藤、M:中島さんです。

#### (訂正とお詫び)

今回の「市内南部合唱発表会審査員講評 2021.8.1」の「講評」の中に、2019年度の南部合唱発表会の「講評」が、間違って1人分入っていました。削除し、訂正いたします。(講評者氏名はA～Mがずれますのでご了解ください。)

□7月30日(金) 18:00～20:30 ねむかホールにて、昴定例レッスンが開催されました。

7月30日(金)定例レッスン 指揮：本並・伊藤 ピアニスト：森

参加者 団員はT1:7人 T2:3人 BR:4人 BS:5人 全21人

最初の体操：立川さん 発声練習：千秋さん

レッスンの曲目と指揮

第1部 春のメドレー 本並先生

第2部 いのちの歌 本並先生

最後に、8月1日合唱発表会発表曲：「U Boj!」：伊藤、「日々草」：本並

なお、8月1日の発表会終了後ねむかホールに集まり今後の練習について協議し、判断することになりました。

## 8月2日からの緊急事態宣言下における昴の活動について

昴団員の皆さん

昴・運営委員会

コロナ感染者の急拡大により、大阪府域においても明日から「まん延防止措置」から「緊急事態宣言」に切り替えられることとなりました。

本日、南部合唱発表会のあと急遽団員はねむかホールに集合し、今後の団活動のあり方について、1時間45分にわたって様々に意見交換いたしました。

結論を簡潔に申し上げます。

◎来年のコンサートに向けて可能な限り練習機会を大事にしたいとの基本的な考えに基づき、当面昴の活動予定をこなしていくこととしますが、

以下の2点について該当する事態に至った時は、一旦、レッスン等を中止することとしました。

●府内の市等において、公共施設の使用が全面禁止となった場合。

解説： 現在、8月2日からの緊急事態宣言下において府内各市の公共施設の利用については、ほとんどの市で使用禁止ではなく午後8時まで定員の50%以内での使用は可能となっています。これが、状況の悪化により、以前のように全面使用禁止となった時という意味です。

●大阪府の病床使用率（分科会指標）が50%を超えた場合

解説： 大阪府における重症・軽症中等症のための確保病床数を分母としてその使用率を算出しており、これが8月1日現在35.7%となっています。この値が50%を超えた場合は、緊急事態とみなし、活動を停止するものです。

昴運営委員会としては、引き続きこまめに状況判断を行い、その都度皆さんにご連絡することとします。

皆さん、一層注意深く感染防止対策を実行し、健康維持に努めていただくようお願いします。

指揮者、ピアニスト並びに声楽指導の先生方のご理解とご協力をお願いいたします。

2021年8月1日

山本宏司 KOJI YAMAMOTO